

所沢市立所沢中学校 学校だより

# 所中だより

令和2年2月28日 第11号

## 学校教育目標

＜自主的な生徒＞  
心豊かな生徒（感謝）  
自ら学ぶ生徒（挑戦）  
たくましい生徒（忍耐）  
校長 岩間 健一

【特色ある学校づくり宣言】本校は、「さわやかな挨拶・心に響く合唱・地域に根ざす学校」を目指します。

〒359-1118 所沢市けやき台2-44-1 TEL 04-2922-4138(FAX:4139)  
<http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/tokorozawa-jh/k> E-mail tokorozawa-j@tokorozawa-stm.ed.jp

## 「新型コロナウイルス感染拡大防止のための全校臨時休校に伴う措置について」

昨日夕刻の首相表明に基づき、突然のことですが本市のすべての公立小中学校も3月2日（月）から臨時休校となります。この便りも当初の予定とは内容を大きく変更しました。

今後の対応については、まだ、具体的なことはわかっていない状況です。

本日登校している生徒には、以下のような点について伝えましたので、ご家庭におきましてもご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ・昨日の首相表明に基づき、所沢市の小中学校はすべて3月2日（月）から臨時休校になる。（休校であるので、授業、学校行事、部活動等、本校のすべての教育活動は行わない。）
- ・卒業証書授与式や次に登校する日がどうなるか等は、まだ未定である。修了式は実施しない。
- ・そのほかのことも含め、今後のことについては、所沢中学校ホームページへの掲載、メール配信で連絡する。メール配信に登録していない家庭（人）は極力登録してほしい。それが無理な家庭（人）は、登録している家庭（友人）から必ず情報を聞くこと。
- ・本日、持ち帰れる荷物は持ち帰る。ただし、全部持ち帰ろうと無理はしなくてよい。休校中必要なもの、大切なものを優先して持ち帰る。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業であることをよく自覚し、休業中は必要以外の外出は控えること。自ら学習課題を見つけ、計画的に学習に取り組むこと。うがい、手洗い、食事や睡眠の確保、規則正しい生活をし、健康管理に気をつけること
- ・これまでの通知にあるように「発熱等の風邪の症状が4日以上続く場合や、強いだるさや息苦しさがある場合は、「新型コロナウイルス感染症に関する帰国者・接触者相談センター」に相談すること。また、その際には学校にも連絡すること。
- ・いろいろと心配はあると思うが、うわさや風評に惑わされず、正確な情報に基づいて行動し、落ち着いた生活を送ること。

別紙、所沢市教育委員会からの文書、学校からの文書を本日配布していますのでご参照ください。

学校メール登録用QRコード



## 新入生体験入学・保護者説明会

2月14日（金）、新入生体験入学・保護者説明会を行いました。新入生は、学校紹介ビデオ視聴のあと、生徒会本部役員や本校3年生が引率しての校内めぐり、中学生活についての説明、部活動見学を行いました。新入生からは、「中学校への不安が少しあったけれど、入学が楽しみになった」等の感想がありました。

## 所沢中学校

### 「いじめ防止のための基本方針」改訂

所沢市いじめ防止基本方針の改訂を受け、所沢中学校「いじめ防止のための基本方針」を改訂しました（令和2年2月3日付改訂）。本校のホームページ（「教育方針」の中）に掲載していますので、ご参照ください。

## 学校保健委員会

2月5日（水）、学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会は、学校における健康に関する課題を研究協議し、健康づくりを推進するための組織です。本年度は、本校教職員、保健委員会の生徒、そして保護者の皆様約30名に参加いただきました。本校養護教諭より「本校学校保健の状況報告」を行い、その後、所沢市教育委員会の島 吉孝 心理士に「心が疲れたとき～SOSの発信の方法・受け止め方～」という演題で講演をいただきました。参加いただいた保護者の方からは、「わかりやすく、役に立つ内容だった」等の感想をいただきました。なお、講演の内容については、25日（火）の生徒会朝会で保健委員会の生徒から全校生徒に報告を行いました。

# 所中生の活躍

## 所沢市体育協会賞 優秀選手賞 受賞

鈴木 大翔、岡本 和樹、陸名 健斗、三村 海輝（日本少年野球春季全国大会：全国大会出場）  
 鈴木 霸都（全国都道府県中学生相撲選手権大会：全国大会出場）  
 谷津 琴音（埼玉県カデット強化卓球大会：中1女子シングルス県大会優勝）  
 折本ひかる（通信陸上競技大会埼玉県大会：中学2年女子100m県大会2位・  
 学校総合体育大会中学校陸上競技の部：走り幅跳び全国大会出場）  
 芝崎 舞鈴（オールジャパンジュニアダンススポーツカップ2019 in 東京：フリーダンスチーム対抗戦全国大会優勝）



8組 ふれあい作品展 出品作品

## 第60回埼玉県児童生徒美術展

- 埼玉県特選** 2年 高岡 葵  
**入間地区特選** 1年 前垣内 伽衣、和田 知里、服部 心夏  
**入間地区展入選** 1年 加藤 泉美、新井 桃果、渡辺 琉星  
 2年 和田 璃子、原 啓汰、高寺 音羽、野沢 美文、眞山 いちか  
 3年 保立 美郁、吉野 咲汰、金子 尚叶、武 優衣奈  
**市内展入選** 1年 高杉 悠雅、廣田 楓、中井 情、松平 奈々、堤 大地  
 2年 浅井 咲孔、畑沢 志保、岡野 伶美、平手 夏帆、成塚 乃音  
 3年 ンディグウエ・セリーヌ海空、吉光 由



## 令和元年度「家庭の日」推進事業 〈青少年—明日へのメッセージ〉 優秀作文 中学生の部

- 銀賞** 2年 若松 咲羽「私の将来の夢」  
**佳作** 1年 坂爪 颯馬「僕を変えてくれた母の教え」  
 1年 佐々木深憂「今、できること」



## 第3学年卒業研究代表発表会 2月12日（水）実施

- 1組 矢口 優大 「日本のAIの進展と課題」  
 2組 佐藤 賢聖 「世界と比べた日本の夜景の可能性」  
 3組 浦口 健吾 「これがJAPANの底力 世界を圧倒する日本のゲーム技術」  
 4組 宇津木優奈 「食生活の格差～日本と外国どっちがヒーロー?!～」  
 5組 岩崎 優菜 「Right is Right?～多様性を認める社会～」  
 6組 本郷 杏奈 「日本と海外の夏休み～私たち日本の学生に宿題がある理由～」  
 7組 高橋 沙希 「地球はまるい」  
 8組 荒井 一慶、蛭原 雅斗、佐藤 成霞、砂川 健人、茂木 秀仁「今までの僕、これからの僕」

- ☆ 「所中だより」は、本校の教育活動の情報提供手段として、月1回を目途に発行しております。生徒の活躍や成果など、氏名・写真を載せて紹介します。個人情報として氏名や写真を掲載してほしくない方は、あらかじめ担任等を通じてお申し出ください。  
 ☆ 「所中だより」や「学校発文书」等が、所沢中ホームページでご覧いただけます。